

「親の学び」次世代編実践協力校 実践事例紹介

～旭志中学校での実践～



【菊池教育事務所】

【講座のテーマ】 2年生立志式の導入として

立志に向けて～大人になってからのことを考えよう！～

【講座の日程等】

実施日：令和6年（2024年）1月23日（火）
場 所：菊池市立旭志中学校2年生教室
日 程：5校時 13：30～14：20（50分）
対 象：第2学年 36名
進行役：菊池教育事務所 社会教育主事 水上 堅悟

【講座の説明】

立志式に向けた単元の導入で活用いただきました。導入ということで、子どもたちに、自分が大人になった時のことに意識を傾けてもらうような内容にしました。大人になるとはどんなことなのか？その時に必要になる力はどんな力なのかを互いの意見を聞き考えることで、今の自分を見つめなおし、中学時代の今、身に付けておくべき資質・能力を見つけていく流れとなっています。

【生徒の感想】

- ・大人になるために、どんなことにも挑戦して自分の夢を叶えることができるように頑張りたいと思いました！
- ・後四年で成人する私たちに必要な能力を学べました。必要な能力について話す時間で主張したり傾聴したりすることで、その能力を高めることにつながったと思います！
- ・これから成長していくときに大事なことが分かりました。そして、高校受験や大学受験、就職のときなど人生の節目で活かしていきたいと思いました！
- ・自分の考えが広がって、色んな視野を持つことの大切さを感じました！
- ・将来に必要な力を知り、自分には何が足りないのかを知ることができました。足りない力を付けて、社会に必要とされる人になろうと思いました！
- ・親が何を考えているのか、自分も考えてみようというきっかけになりました！
- ・これまで、自分の未来のことについて考えることなどあまりなかったので、今日の時間を通して、自分の未来への見方が変わったような気がしました！

【先生方の感想】

- ・子ども達がとても喜んで活動していて、見ている側の私たちも楽しくなりました。
- ・授業をされている先生の熱量が子ども達に伝わり、とても活気のある時間となりました。子ども達が、これからを、どのように生きていけばよいのか具体的に分かりやすく楽しく理解させられていた様子がとてもよかったです。
- ・授業後「うなずき」「拍手」といったことが大事であることを実感しているようです。また「主体性」など、ダイヤモンドランキングで紹介してもらった項目も意識して取り組むことができているよう感じます。学べた内容が子ども達の生活に大きなプラスとなっています。

【プログラムの実際】

1 講座について

- ・なぜ今、親の学び講座なのか？
- ・今日の講座のめあての確認

2 アイスブレイク

- ・大人になるための訓練！
視野を広くし、多様な考え方を柔軟に受け入れることが必要となる活動

3 さいころトーク

- ・将来のことを想起するお題を班でトーク

4 ダイヤモンドランキング

- ・大人になって大事なだと思われる16の力を各自でランキング！
- ・班で意見交換をして、班の1位を決定後に全体共有
- ・経団連のアンケート結果や社会人基礎力について聞き、自分が大切だと思う力を思考
- ・将来に向けてやっていくべき行動目標を決定！

5 まとめ

- ・今日の学びについて感想交流

